主催：京都大学　物質ー細胞システム拠点（iCeMS＝アイセムス）

iCeMSインテグリティセミナーシリーズ ～生き方と責任～

iCeMSインテグリティセミナーシリーズでは、
多様な分野の先生方をお招きし、いま求められている
科学者と現代人の生き方や責任について
みなさんと一緒に考えていきます。

第1回

科学者の生き方と社会的責任

村上 陽一郎
東京理科大学 教授

2009年9月12日（土）14:00－15:30

◎16:00より交流会を開催（ジャズピアノ演奏：角田 浩）

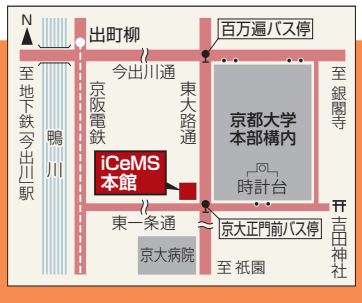
京都大学 物質ー細胞統合システム拠点（iCeMS＝アイセムス）
本館2階 セミナー室 & 展示室

対象：学内、学外の研究者を始め、
広く一般の方のご参加をお待ちしております。
募集人数：100人
受講料：無料（但し、講演後の交流会に参加される場合は1,000円の参加費をいただきます。）
応募方法：iCeMSインテグリティセミナー事務局まで、Webフォーム、Eメールもしくは
FAXにてお申し込み下さい。お申し込みの際には、以下の情報を明記して下さい。
1）お名前（漢字とフリガナ）、2）ご職業、3）年齢、4）ご連絡先（Eメールアドレス、電話／FAX番号）
5）このセミナーを知ったきっかけ、6）交流会への参加の有無

※お申し込みを多数いただいた場合は、ご希望に添えないことがありますが
どちらの場合もEメールまたはFAXにてご連絡さし上げます。

お申し込み・お問い合わせ先

iCeMS インテグリティセミナー事務局
Webフォーム：www.icems.kyoto-u.ac.jp/reg1.html
Eメールアドレス：integ@icems.kyoto-u.ac.jp
FAX：075-753-9742
締め切り：2009年9月4日（金）



●第2回：10月17日（土）
日本の鳥だから、ぼくがやらなければ
アホウドリ再生への道
長谷川 博
東邦大学理学部 教授

●第3回：11月14日（土）
人はなぜ合理性から逸脱するのか
行動経済学から見た人間の矛盾と葛藤
西村 周三
京都大学 理事

●第4回：12月19日（土）
如何に生きるべきか
仏教が説く実践哲学と禅僧道元の人生訓を中心に
角田 泰隆
駒澤大学 教授